

# 2024 年度臨床精神科作業療法研究会研修会

## 福島県浜通り相双地域 メンタルヘルス分野で働く OT 達の今

### ～被災地で人と地域と向き合いながら～

本年は石川・能登地震に始まりその後各地で起きた風水害など日本各地での自然災害はあつとを絶たない状況です。福島県浜通りも 2011 年 3 月東日本大震災当時、原発事故災害の影響もあり精神科医療は崩壊し相双地域(相馬・双葉郡)で働き生活をしてきた作業療法士達も一時避難を余儀なくされました。大震災から 13 年が経過し、後に浜通りに戻った者、県外から出身地の地元に戻った者など、精神科領域の作業療法士達も各々の職場で働き続けています。

今回は大震災当時も含めて状況を振り返り、現在の職場や地域社会でどのような働きを作業療法士として担っているのかを分かち合っただき、災害被災地で精神科領域の作業療法士に何が求められているのかを共に考える機会としたいと思います。

多くの方々と情報交換ができる貴重な機会にもなるかと思ひます。ぜひご参加ください。

■日時：令和 6 年 11 月 23 日(土)午後～24 日(日)午前

■会場：南相馬市民情報交流センター(福島県) + Zoom によるハイブリッド開催

### ■プログラム

第 1 部 シンポジウム【11 月 23 日】13 時 30 分～16 時 30 分 (Zoom 入室 13 時 15 分～)

「福島県浜通り相双地域 メンタルヘルス分野で働く OT 達の今」

座長：香山明美 氏(東北文化学園大学)

シンポジウム登壇予定者

- ・菅野寿洋 氏(ふくしま心のケアセンター 浜通り南方部センター)
- ・遠藤真史 氏(相馬地方基幹相談支援センター拓)
- ・吉田由樹 氏(ウイル生活・相談支援センター)
- ・清水里美 氏(雲雀ヶ丘病院)
- ・西内実菜 氏(訪問看護ステーションなごみ アウトリーチチーム)
- ・服部正仁 氏(訪問看護ステーションなごみ 南相馬サテライト)

第 2 部 公開事例検討会【11 月 24 日】9 時 00 分～11 時 30 分 (Zoom 入室 8 時 45 分～)

「カプグラ妄想に基づく行動により入退院を繰り返す女性へのアウトリーチ支援」

事例提供者：鳥越隆弘 氏(福島県立ふくしま医療センターこころの杜)

助言者：青山 宏 氏(臨床精神科作業療法研究会 代表)

鈴木扶希 氏(東北福祉大学せんだんホスピタル)

※ 1 日目 11/23 プログラム終了後に南相馬市内で懇親会を予定しています。

※※ 2 日目 11/24 事例検討会終了後に希望者で浪江請戸小学校(震災遺構)や原子力災害伝承館の見学(13 時～15 時)を予定しています。

《参加対象者》 保健・医療・福祉・教育関係者および学生

《参加費》	第 1 部 シンポジウム	当会会員	2,000 円	非会員	2,500 円	学生	500 円
	第 2 部 事例検討会		2,000 円		2,500 円		不可
	1 部・2 部通し		3,000 円		4,000 円		不可

《申し込み方法》

当会 HP か下記のリンク先・QR コードから必要事項を記入してお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/1uetcw2mYB7ucV9912PvMvThJHBi4gc5rKx1B5CSHF-k/edit>

《申込締め切り》2024 年 11 月 8 日(金) 《振込締め切り》2024 年 11 月 15 日(金)

※振り込み方法は申し込み受付後メールにてお知らせします。

【問い合わせ先】 臨床精神科作業療法研究会事務局 稲毛義憲

TEL:090-6629-1910 FAX:023-634-5872

メール：[rinsei-ot-ken@hat.hi-ho.ne.jp](mailto:rinsei-ot-ken@hat.hi-ho.ne.jp) (ご不明な点はお問い合わせください)

